

## 手取公園の平成19年度管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課
指定管理者	白山市 代表者 白山市長 角 光雄
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口に地域に精通した職員を配置し円滑な施設、周辺案内</li> <li>・利用者の苦情・意見の把握・対応</li> <li>・利用者からの苦情の把握(延4件)</li> <li>・利用者からの状況聞き取り</li> </ul> その他特記事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレットゴルフ用具貸出(873件)</li> <li>・グラウンドゴルフ用具貸出(1,078件)</li> </ul>
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul> 施設の情報提供、広報、広告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おでかけガイド」での情報提供(2誌)</li> <li>・カーナビへの地図情報掲載</li> <li>・「ハッピーママ」(情報誌)への情報提供</li> </ul> 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プール時期の周辺企業との連携による無償駐車場確保</li> </ul>
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用許可の件数((2)参照)</li> <li>・使用料の収入実績((3)参照)</li> </ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃: 屋外トイレ 保守点検: プール設備(ろ過装置、水質ほか)、浄化槽ほか 警備: 1回/日巡回 小規模修繕: 遊具、トイレ設備、放送設備、井戸ポンプほか
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーターガーデン安全管理マニュアルの講習及び徹底</li> </ul> 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報を厳重に管理</li> </ul>

### (2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H18年度 (参考)	H19年度	前年度比	増減理由
公園利用者数(人)	68,000	69,000	101.5%	ウォーターガーデンプール、マレットゴルフ利用促進による増。

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
テニスコート	129 千円	0	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	14,479	人件費	1,862
利用料収入等	129	光熱水費	3,312
		修繕費	1,170
		植栽等管理費	2,312
		その他	5,952
合計	14,608	合計	14,608
収支差額			

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
	「無料」に対する評判がよい	
	駐車場が狭いとの指摘をよく受ける。	

事故、故障等

年月	内容	対応
	事故発生なし	

その他報告事項など

--

( 6 ) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	C	<ul style="list-style-type: none"><li>サービスの維持には努めているが、さらに利用者の声を把握し、運営に活かしていく取り組みが必要である。</li><li>積極的に各種媒体を活用した広報活動、利用者の利便を向上に向けた取り組みがなされている。</li></ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"><li>今までのノウハウを活かし、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。</li></ul>
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"><li>非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。</li><li>適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修講習が十分なされている。</li></ul>
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none"><li>利用者からの苦情対応や個人情報保護は概ね適正である。</li></ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"><li>良好な施設管理及び公園管理に努めている。</li></ul>

評価基準

- A(優):仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良):仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可):仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可):仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優):適正であり、優れた実績をあげている
- B(良):適正である
- C(可):概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可):改善が必要である

( 7 ) 助言・指摘事項

- 利用が右岸に集中しており、左岸部の利用促進についても取り組む必要がある。
- 手取川の右岸、左岸や平加園地等利用拠点が分散している本公園であるが、一体的に活用するイベントの開催は可能であり、分散する園地間を連携させた公園全体を活性化する自主事業に期待する。
- 更なるサービスの向上と利用促進につながる管理に期待する。